

まるごと!西日本

2026年1月号

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 オイスカ西日本



@OISCA_NTC

Instagram



facebook

日頃の様子を更新中！是非チェックお願いします！

「第17回オイスカ収穫感謝祭・秋」盛大に開催

11月8日(土)、清々しい秋晴れの下(ちょっと暑すぎたぐらいでした)、第17回オイスカ収穫感謝祭・秋が盛大に開催されました。



当日の来場者数(出演、出店者などを含む)は2000名を超える盛況ぶりで、来場者の皆さんの動向については、例年と比べて早いタイミングで会場を後にする方が多かったために、心配されていた駐車場の混雑は最低限に抑えられ、ピストンバスの運行や会場内での混雑もなく、スムーズにイベントを開催することが出来ました。これもひとえに、100名を超えるボランティアの皆様のご協力の賜物といえます。



そして、コロナがあけてから徐々に高田川部屋の力士のみなさんがステージパフォーマンスやちゃんこの販売等に参加していただくことで、会場全体が盛り上がったように思います。研修生にとっても大きなイベントをスタッフと一緒にやって作り上げることが出来た事で、お互いに更なる絆が生まれたと共に、大きな自信を持つことが出来たと思います。(豊田)



オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟報告会&懇親会



12月12日、福岡県議会にて議員連盟の皆様に向けて今年度の研修報告及び研修生から帰国後のアクションプランを簡単ではありましたが報告させていただきました。報告会では、80名を越す議員連盟メンバーの方をはじめ、藏内議長、中尾副議長もご参加頂き、研修生に暖かいお言葉を頂きました。第2部の懇親会は県庁大食堂にて、服部県知事をはじめ、4名の副知事、そして県執行部の皆様を含め、懇親会を開催頂きました。バンブーバンドや各国のダンスを披露。参加者の皆様と研修生が一生懸命日本語で会話する姿が、今年の研修の成果と伺えました。研修生にとっても大変ありがとうございました。ありがとうございました。（廣瀬）



オイスカ佐賀県推進協議会 国際料理交流

11月29日、毎年恒例となった、国際料理交流会を佐賀商工ビルにて開催。一般公募の方を含め12名の参加者で、マレーシアの「ナシ フジヤン パナス(暑い雨のごはん)とチベットのレッティ(デザート)を作りました。特にマレーシア料理は手が込んだ料理で、参加者の皆さんも細かいレシピがない中で、一生懸命メモ取っていました。出来上がりは大好評！ 研修生とのつながりも持てたいい交流となりました。（廣瀬）



アトリエ木下ファミリークリスマス会

12月2日(火) アトリエ木下さんのファミリークリスマス会に研修生ご招待をいただきました。第一部ではチャペルでダンスの披露をして会場をクリスマスマードに盛り上げ、食事会はヴェルフォンセのレストランで美味しい料理をいただき交流をして、恒例のクリスマスケーキ作りにチャレンジするなど貴重な体験をしました。フィナーレのお楽しみ抽選会では木下社長様よりたくさんのクリスマスプレゼントをいただくなど、和やかな雰囲気の中ご家族のみなさんと楽しくクリスマスをお祝いしました。ご招待をいただきありがとうございました。（満川）



佐賀インターナショナルバルーンフェスタ見学

11月4日(火)オイスカ佐賀推進協議会より佐賀インターナショナルバルーンフェスタにご招待をいただきました。研修生は岩尾会長、事務局の樋口さんのご案内で佐賀市嘉瀬川河川敷のメイン会場でアジア最大級のスカイフェスタを見学し、会場いっぱいに並んだ色とりどりの熱気球をまじかに研修生は一面に包まれた熱気と興奮に感動するなどカメラに収めバルーン見学を楽しみました。ご招待いただきありがとうございました。
(満川)



大相撲九州場所見学及び高田川部屋千秋楽パーティー



会の皆さんとの交流を図りながら美味しいちゃんこ鍋などのお料理をいただき、研修生のダンスの披露では力士も加わるなど楽しい千秋楽祝賀会になりました。
ご招待ありがとうございました。(満川)



福岡県庁、福岡市役所でのオイスカ農産物販売会

11月26日～28日にかけて、県庁及び市役所にて販売会を行いました。恒例となった催事で、オイスカの紹介を含め、多くの方にご支援頂きました。長かった夏のせいで、秋冬野菜の成長が遅っていましたが、何とか立派な野菜をお届けできました。何より、オイスカの新米の売れ行きが良く、ほぼ完売！ 皆さん恒例で味を覚えて頂いているようです。

研修生も「いらっしゃいませ～！」と元気よく頑張ってました。日本語もうまくなつたように思えます。ご購入いただきありがとうございました。(廣瀬)



五味さん来所バイオリン演奏で懇親

11月6日(木)、毎年バイオリンを持参して、センターの研修生やスタッフのためにバイオリンの演奏をしていただいている五味さんが、今年もセンターに来てバイオリンの演奏をしていただきました。

五味さんは、以前長きにわたりご支援をいただいていたMUFG(三菱東京UFJフィナンシャルグループ)の担当窓口として多方面にわたりご協力いただいた方で、鎌倉交響楽団のコンサートマスターでもあります。今回は大分の方で演奏会があったそうで、その機会を利用してセンターまでお越しいただきました。日頃聴くことのないバイオリンの音色はとても素晴らしい、気持が穏やかになりました。(豊田)



早良高校 日本文化体験



12月18日、早良高校にて、生徒会主催による日本文化体験をさせていただきました。今年は盛りだくさんで、剣道体験、和太鼓体験、書道体験、茶道体験と4つの日本文化を体験しました。研修生にとっては全てが初めてのことでの、剣道では模造刀を振らせてもらい、和太鼓では実演をさせていただき、書道では自分が好きな漢字を選んで2026年のカレンダーに書きました。最後に茶道では、和室で正座し、厳かな雰囲気の中、和三盆のお菓子と、抹茶を頂きました。生徒のお点前が素晴らしく、普段やかましい研修生も静かに見ていました。

冬休みに入ったばかりですが、生徒の皆様に対応頂き、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。



東峰村100年の森づくりイベント参加

11月23日(日)、毎年招待していただいている東峰村「100年の森づくり」のイベントに参加してきました。当日は晴天のもと、オイスカ研修生も含めて50名程の参加者があり、もみじなどの大きくなつた苗木を植え付けました。この活動が25年間毎年継続して実施されている中で、以前植えられたもみじやさくらの苗木がすでに大きな樹木となつて、きれいな紅や黄色に色づいている様子を見ながら、継続することの大切さを実感しました。

植林を終えた後には、近くの公園にて恒例の昼食会とカントリーソングのステージを楽しみました。(豊田)



農場の研修風景

10月の初めにセンターのビニルハウスにイチゴの苗木を植え付けました。本来であれば、11月の上旬ぐらいから白い花が咲き始め、12月中旬から下旬にかけて紅い果実がみのり始めます。もちろん、本格的にイチゴ栽培をしている農家さん達は、暖房をつけて夜に電気もつけてイチゴが早く熟すようにするので、クリスマス前にはたくさん収穫が出来るよう管理をしていくのですが、しかし今年はどうでしょうか。クリスマスを迎える時期になってもなかなか店頭にイチゴが並ばない状況が続き、しばらく高値が続きました。

イチゴの収穫時期が遅れた原因は、間違いなく10月を過ぎても30度近い高温が続いたことが問題だったのです。猛暑日が続くことで秋が短くなった影響は、クリスマスケーキを彩るイチゴにも影響しているのです。ちなみにセンターのイチゴはようやく実り始めました。(豊田)



体験農園だより

体験農園の参加者の中に、保育園で1区画を借りて管理をしていただいているところがあります。12月にそこからの依頼を受けて、センターのマイクロバスで園までの送迎をして、先生、園児含めて10名程度が参加して、農園の野菜の収穫体験をしていただきました。その時期はちょうどいろいろな種類の野菜が収穫できるシーズンで、ニンジン、ジャガイモ、ダイコン、ハクサイ、ネギなど盛りだくさんの野菜を収穫してもらいました。

子ども達も大喜びで、収穫したニンジンなどをむしやむしゃべながら収穫を楽しんでいました。そのような子ども達の様子を見ながら、これが本当の教育なんだろうな、と改めて感じました。(豊田)

早良高校ワンヘルス講習会と農業体験ボランティア参加

11月17日(月)、福岡県が推奨している「ワンヘルス」の取り組みについて、早良高校の全校生徒の前で講習会を実施いたしました。学校側からは「ワンヘルスとオイスカの活動がリンクしているために、特にオイスカの活動を中心に紹介してほしい」という依頼があったので、それを踏まえたうえで対応させていただきました。

時間帯は20分程度でしたが、研修生から自国でのオイスカ活動を紹介していただき、オイスカの活動が世界各国で展開されていることを理解していただくよい機会となりました。

その後、農業ボランティア体験ということで、20名程の学生が参加して、研修生と一緒にサトイモの収穫作業を実施しました。（豊田）



芋ほり体験



11月もサツマイモの芋掘り体験に2組の団体に来ていただきました。

11月10日(月)に福岡ピノキオこども園(50名程度)、22日(土)にはココドットコムという団体(40名程度)が来て、大きく成長したサツマイモを、子ども達が研修生と一緒にになって、遺跡の発掘調査をするように丁寧に掘り上げていました。

今年のサツマイモの出来は、酷暑の影響あまりよくありませんでしたが、それでも大きなイモを掘り上げた子ども達の笑顔はキラキラしていました。

（豊田）

脇山校区運動会に参加



11月16日(日)脇山小学校にて校区の運動会が開催されました。当日は晴天に恵まれオイスカチームも参加させて頂きました。今年は優勝カップ返還から始まりマレーシア研修生エンジエルとカンボジア研修生プーセンによる力強い選手宣誓を行いました。研修生は前日に軽く競技の練習を楽しんで

ていたので当日はアタフタすることなくそれぞれの競技に参加できました。

今年の目玉競技は綱とり競争…初めての競技で内容は各チーム女性5名選出されグランドの真ん中に綱を7本並べ両サイドに各チーム並んでよーいどんで綱を引きにいって綱の数が多い方が勝ちという内容です。

我がオイスカ女性研修生チームは日頃の農作業のおかげか綱を取りに行く速さと綱を引く力強さはお見事で圧巻の1位でした。毎年ですが研修生にとって初めの日本の運動会参加。みんなとても楽しんでいました。参加させて頂きました有難うございました。

なんと今年も見事に同率ですが1位を獲ることが出来ました祝

脇山校区の皆様、今年度の研修生も帰国まであと少し。残り少ない時間ですが引き続き温かく見守って頂ければと思います。（豊田早苗）



草ヶ江公民館交流

11月22日(土)福岡市中央区にある草ヶ江公民館で行われる文化祭の前夜祭で、研修生によるバンブーバンド、踊りを披露させて頂きました。今回初めてということで観客の皆様も興味津々。最初にバンブーでのユミハママス、次にフィージー研修生アセリによるカバでのおもてなし。皆様初体験で今後なかなか飲める機会はないだろうと飲みたい方はどうぞ～と言うと積極的に手を挙げて歓迎を受けられました。

感想…木の根の味がする。。。

う～んなんとも。。。。

美味しい!!!と言われた方もお一人(これにはびっくり)他に研修生の短めの紹介とアクションラン発表。そして恒例の連続ダンス(數か国のダンスを一気に踊る…なかなかハード)と、正味1時間ほどでしたがお越

しなった方々は初めて見られたようで写真を撮ったり、手を叩いてリズムをとられたり。賑やかなステージで幕を閉じました。皆様楽しい思い出が出来たことだと思います。有難うございました。(豊田早苗)



しめ縄づくり体験に参加

12月13日(土)、四箇田公民館が主催する「しめ縄づくり体験」に参加してきました。当日は、15名ほどの子ども達が参加しており、その子ども達とペアになって一緒にしめ縄づくりの作業を行いました。

最初はお互いに慣れないう様子で作業していましたが、徐々にコツをつかんでいく中で、しめ縄が出来上がるのと一緒にお互いの交流も深まっていました。

日本の伝統文化を体験しながら、子ども達と一緒に楽しい思い出をつくることが出来ました。(豊田)



基山ふれあいフェスタステージイベントに参加



12月14日(日)、佐賀県基山町が主催する「基山ふれあいフェスタ」のステージイベントに出演してきました。

オイスカ佐賀県推進協議会からは、オイスカの活動紹介ということでブースを設けてPRを行っていましたが、基山町でもオイスカの活動をより知るために、研修生もがんばってダンスや歌の披露を行いました。

20分間という短い時間でしたが、多

くの来場者に研修生のパフォーマンスを見ていただく事が出来ました。(豊田)

博多駅前 Xmas マーケット出演

12月11日、今年も博多駅前のXmasマーケットの舞台に研修生が出演させていただきました。バンブーから始まり、研修生の紹介、そして各国のダンスを披露。沢山の方々から盛大な拍手を頂きました。当日は瓜生会長もお越し頂き、研修生の元気な姿を見て頂き、そろって記念撮影もできました。毎年変わる研修生ですが、オイスカの認知度が少しでも広まっていければと思います。来年はどんなダンスが披露できるのか楽しみです。(廣瀬)



早良高校創立40周年ゴスペルコンサート参加

11月12日、創立40周年を記念して、早良高校でゴスペルコンサートを開催され、地域の方を含め、オイスカの研修生も全員ご招待を受けました。生で聞くゴスペルは迫力満点で研修生も生徒と一緒に盛り上がりいました。会場を出たところでゴスペルメンバーと記念写真。いい機会を頂きました。ありがとうございます。(廣瀬)



ホテルオークラ福岡3年目社員研修



11月25日(火)、オイスカの農産物を定期的に利用していただいている「ホテルオークラ福岡」の3年目の社員の方を対象とした社員研修を実施しました。今回で4回目ぐらいになるかと思いますが、日帰りコースの研修内容としまして、研修生からの国の紹介や料理づくり、農業体験など盛りだくさんの内容で実施し、研修生とも仲良くなつて楽しい研修会となりました。(豊田)

リンゴ狩りと紅葉狩り

11月19日(水)、研修センターから佐賀県方面に山を越えた三瀬地区にあるリンゴ園に、果樹研修の一環としてリンゴ狩りに行ってきました。時期的にも終盤を迎えていて、収穫した品種は「サンふじ」ということでしたが、みずみずしくとても美味しいリンゴで、園主からいろいろと説明をしていただきながらたくさん食べさせていただきました。

その後、30分程移動して糸島にある「雷山観音」という紅葉で有名なお寺に行つて、きれいに色づいた紅葉を存分に楽しみました。(豊田)



2025年日本語のようす

11月・12月の日本語は、教科書の勉強を進めながら、日本語能力試験対策の時間も作ってきました。模擬試験を何度もかするうちに、点数が伸び、N3に挑戦する研修生以外全員が合格点数をとれるようになりました。N3に挑戦する研修生もあと少しで合格！というところまで、頑張りました。(N2で大学受験ができるレベルと言われています。N3もかなり難しいです。)

そして、迎えた12月7日試験当日、インフルエンザで1名が受験できず、時計のアラームが鳴ってしまい1名が途中退場になってしまいました。2名が報われない結果になってしまったが、その気持ちを無駄にせず、今後も頑張ってほしいと思います。試験結果の発表は、2月中旬です。結果に関わらず、1人1人の日本語力は確実に伸びました。今年度も関わってくださった皆様との出会いが大きな力になったと思います。ありがとうございました。

2025年度研修生もがんばりました！（立石考子）



Aクラス



Bクラス

年末はもちつきで大忙し

2025年年末のもちつき大会への参加は、11月15日(土)の脇山小学校でのもちつき大会を皮切りに、12月19日(金)の福岡ピノキオこども園でのもちつき大会、翌日の20日(土)センター主催のもちつき大会、21日(日)はフリースクール玄海、26日(金)の若竹保育園とひなた村自然塾でのもちつき大会と、計7回の参加となりました。「あ、すみません」忘れていました。最後の極めつけ地元脇山の直売所ワツキー主基の里での28～29日にかけてのもちつきと計9回のもちつきとなりました。



研修生は外部に出向くときには3～4名での参加として交代で対応し、12月の後半ではすでに「もちつきのプロ」となって大活躍でした。

どうしてこのようにもちつき大会への参加が増えたのかわかりませんが、もちつきが大好きな研修生は、楽しい年末の思い出作りができました。(豊田)

オイスカ浜松国際高校来所

12月5日(金)、静岡県浜松市にあるオイスカ浜松国際高校の2年生約100名が来所して、研修生との交流会を開催しました。高校生の皆さんには、センターを来所する前には修学旅行ということで九州各県をまわり、最終日のスケジュールの中に研修生との交流会を組んでいただいています。今回の交流会では、新たに「もちつき大会」を行い、日頃体験することのない「もちつき」を代わるがわるに体験してもらいました。



また、研修生からは国の紹介やダンスの体験など一緒に盛り上がりながら楽しい時間を過ごすことができました。(豊田)

技能検定・技能評価試験

技能実習修了【ネクスタラッピイ(株)福岡工場(職種:工業包装)】

フィリピンからの実習生 BORONG JESSA MAE BISQUERA(ジェサ)さんが3年の実習を満了し、11月に母国へ帰国しました。2022年に来日し、この実習期間(3年)の間に色々な事があり、実習先の会社の方からは「忍耐の人」と言われるぐらい忍耐強く頑張っていました。同じ職場の方々から、とても可愛がっていただいていた様で、私が会社に巡回訪問に行く際は、いつも笑顔で迎えてくれるジェサさんでした。本当は、技能実習3号に移行して2年延長を希望していたのですが自身の体調の事もあり、ご両親とも相談したりして、最後の最後まで悩み抜いた姿が私の中にとっても印象強く残っています。「体調が良くなってまた日本に来ることが出来たら、また来たいです！」と空港で宣言して笑顔で帰国！　ジェサさん、本当にお疲れ様でした！そして、再来日の日を楽しみに待ってるよ～！　浦上



技能検定

11月・12月に以下の技能検定が実施されました。

基礎級は1年目、随時3級は3年目に行われる技能検定で学科・実技試験があります。

合格することが、それぞれ次のSTEPに移行するための条件になり、もし、不合格になった場合1回の再試験が認められ、再試験に不合格になった場合、実習継続不可になるため、本当に必死で受験対策を行い、同じ場所にいる検定員はじめ、会社関係の方、私達もハラハラドキドキの時間です。慣れない日本語に加え専門用語が飛び交いながらも実習生の頑張りで、クリアできているオイスカの技能生！　よく頑張りました！　おめでとう！　浦上

【随時3級】

ネクスタラッピイ(株) FERNANDEZ GERALYN SAMILLANO (ゲラ) (フィリピン)

(株)万年商店:工業包装 ELPA MARK BERNOS (マーク) (フィリピン)

ANICAL DARIO ALUNDAY (リオ) (フィリピン)

(株)ファブコン九州:鉄工/構造物鉄工 DENI FAJRI SETIAWAN (デニ) (インドネシア)

M ZANKY DAUSTI (ザンキ) (インドネシア)

RIZKI VIRDAUS (リズキ) (インドネシア)

(株)正興電機製作所:電子機器組立 MUHAMMAD SYAHMI BIN ZAKARIA (シャミ) (マレーシア)

【基礎級】

(株)ハラダ:工業包装 MATORY AL MUKARROBIN (マトリ) (インドネシア)

RIZKI MAULANA (マウラナ) (インドネシア)

IRWAN MAULANA (イルワン) (インドネシア)

(株)ファブコン九州:鉄工/構造物鉄工 WAHID SUBANDI (ワヒド) (インドネシア)

ZAKARIA MAHMUD ISKANDAR (ザカ) (インドネシア)

技能担当者会議&育成就労制度説明会

12/8(月)・12/9(火)オイスカ中部センターに技能担当者が集まり担当者会議&育成就労制度説明会がありました。今回は、技能実習制度が2028年4月から育成就労制度に移行するにあたり、育成就労制度の内容や運用をメインに説明と質疑応答が飛び交いました。

現制度とは大幅に内容が変更になる箇所もあり、2028年4月以降、暫くは現制度と新制度が混在する期間もあり、混乱が生じることがありますが、それを乗り越え実習生・実習実施者(各企業)の皆様に対応できる様な各センターで在りたいと思います。些細なことでも構いませんのでご不明な点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。(浦上)

オイスカ全国支部フォーラム参加

12月4日、東京品川にてオイスカ全国支部フォーラムが開催され、西日本から廣瀬、進藤が参加しました。北は北海道から西日本まで、14支部の事務局担当者が参加。久しぶりの顔合わせでした。冒頭に中野理事長からオイスカ活動の意義をお話しいただき、その後、新任の理事の榎原さんより映像を通してオイスカ活動(西日本の収穫祭も説明頂きました)。廣瀬からは研修センターでの研修報告をさせていただき、現場の様子を伝えることが出来ました。全国に広がるオイスカの輪ですが、今一つ知名度が低く、これから広報活動及び若者参加の場を広げることが命題となっています。これからも皆様のご協力をお願いします。(廣瀬)



マラ公団より2名の研修員が来所

12月9~17日にかけて、オイスカとの関係が深いマレーシアのマラ公団より、農業分野についての研修を目的とした研修員2名が来所し、研修センターの農場運営や有機農業、また農業関連施設の見学を行いました。今回参加した2名の研修員は、現在マラ公団が運営している農産物加工を専門とした専門学校(KKTM)の代表と副代表の2名で、今回の農業研修を参考にしながら、今後新たな農業経営分野の学部を立ち上げるとの事でした。年末の寒い中で大変な面もあったと思いますが、研修生との懇親も深めながら多くの学びがあったかと思います。今後の彼らの活躍とマレーシアにおける農業分野の発展に期待したいと思います。(豊田)



福岡農業高校交流会

12月17日(水)、太宰府市にある福岡農業高校を訪問し、食品化学科の3年生を対象に交流会を実施しました。交流会の内容については、学生からは5種類のパン作りを習い、研修生からは家政科のファズリナを中心にカレー作りを教えながら、お互いに交流を深めました。カレーが出来上がってからは、昼食としてみんなでカレーをいただき、その後研修生から国の紹介やダンスの体験を行いながら更に交流を深めることができました。学生の皆さんも非常にノリが良くて、ダンスの時間も大いに盛り上りました。(豊田)

1月の予定

- 5日 初詣、仕事始め
- 11日 脇山ほうげんぎょう
- 20日 そばうち体験
- 22日 鹿本農業高校交流会
- 24日 草ヶ江公民館お菓子作り
- 30日~31日
2026年度研修生入国

2月の予定

- 14日 脇山歓送迎会
- 15日 オイスカチャリティゴルフ
- 16日 九電ワンコイン贈呈式
- 18日 クラフティアワンコイン贈呈式
- 21日 絵本読み聞かせ
- 25日 岩田産業展 視察
- 28日 アクションプラン発表会①
- 3月 2日 アクションプラン発表会②

ご協力ありがとうございます

【11月・12月の寄贈者】(敬称略)

五味俊哉、シュクル、アルフィヤン
三浦(体験農園)、宮原美智子
上川(シャープ社友会)、廣崎博子
川村卓三、アーチ電工、高田川部屋
ホテルオークラ、牧義文、伊藤正
オイスカ高校、(株)コイシ、
(株)タカモト、新屋敷(烏骨鶏)
青木(RKB)、岩崎建設、ソノタ